

新ベンチ完成と新年の幕開け

地域おこし協力隊 レポート Vol.6



ひこうきの丘ベンチ新設と
芝山カウントダウン花火開催

「とにかくね、北山町地域おこし協力隊の串田です。」

強く感じる年の始まりとなりました。

さて、昨年の7月にケテウド
アンデイングによる「かうきの

丘みんなのベンチプロジェクト」がスタートして、今年1月、無事ベンチの設置まで完了しました。大人6人が座れる長いベンチが2台、その半分の長さのベンチが4台新設することができました。多くのご支援のもと作られたこのベンチは、里山の伐採木を丸々1本使つた芝山町完全オリジナルのものになります。早速、設置直後の週末にその様子を見に行くと、なんと「満席」状態で少しほっとしまし



た。せひ、町のみなさんも一度このへンチに腰掛けてみてください。

また、大晦日から元旦にかけては「芝山カウントダウン花火」が芝山仁王尊下で開催され、こちらもたくさんの方たちに来場いただきました。芝山青年団のカウントダウンの掛け声とともに約700発もの花火が芝山町の夜空を彩り、新年の幕開けを飾りました。フィナーレの連発花火の際には歓声と拍手が沸き上がるほどの盛り上がりを見せ、私自身も冬の花火の綺麗さに感動を覚えました。今回の花火は多くの

協賛者をはじめ、たくさんの方々の協力により6年ぶりに開催することができました。今回のテーマである「次世代が誇れる芝山の創生」に呼応するよう、実行委員会に参加した若い芝山青年団たちの活躍も今回の大成功に大きく貢献しているものと感じます。県内でもウントダウン花火の打ち上げは珍しく、芝山町の季節の風物詩としてこれからも長く受け継がれてゆくことを願っています。



あとがき